

早春の宝登山へ♪ (小春日和に小さなロウバイがとても綺麗でした)

参加者16名(男性9名、女性7名)坂戸駅にて、予定の特急に乗り合わせる。あちら、こちらで久しぶりの再会の挨拶が飛び交う。

「今日も一日よろしく」

元気に再会、笑顔で再会、
そして、幸せの再会…



長瀨駅はロウバイを観ようと集まった人達で賑わっていました。お年寄り、今風の若いカップル、家族連れ、思い思いの装いで、華やかな歓声が聞こえました。澄み切った晴天に恵まれ、芳醇な香りのロウバイの中で春を感じました。



九十九折の大きなカーブを繰り返しながら続く登山道に、しびれを切らせたメンバーは何回か近道とみえる小道に入って時間と距離を稼ごうと、シャニムに登るが本道に合流してみると結局、分かれる前の顔ぶれと一緒にすることしばしば。急登と霜解けのぬかるんだ悪路のためだったのだろうか？

八分咲きのロウバイが南斜面いっぱい、2000本あると言う。香りを放ち咲き誇っていました。みとれて、歩みを止める人が多く、渋滞続きでした。



眼下に広がる秩父の町並、武甲山、両神山の山波が眺められる。眺望抜群の場所に陣取り、待ちに待った昼食を食べる。持ち寄った手料理の交換で美味しさに満足。幸せなひと時でした。

宝登山にあるロウバイは三種類とか、目をこらして、どれがどの種類か探しました。それぞれ、みんな綺麗でした。

13:00下山開始。14:15長瀨駅を出発約1時間程、早い帰路となりました。

お疲れ様でした。



<編集手帳>

今回の山行通信は、写真 堀田さん、通信文 岡村さんのご協力で発行出来ました。

「有難う御座いました」

今回から文字を大きく、紙面を少し広くしました。

季節が魅せてくれる自然の大切さ、心に残りました

岡村「記」、堀田「写真」、中庭「編集」